



ITシステム刷新・再構築を
成功に導く
リーディングプロバイダとしての
専門力×実現力

マイグ

ע נווין אנ	
設計力	
解析力	
対応力	

技術力	特許を持つパターン分析など独自技術を核とした 専門企業ならではのノウハウを提供
設計力	標準化・手順化による移行プロセス管理と、 ツールだけに依存しない移行設計重視思想
解析力	移行リスクの低減や工数削減を実現する十分な調査・分析と 棚卸によるリスクの洗い出し

PL/1 や NATURAL、4GL などの異言語マイグレーションにも 豊富な実績と独自手法で対応







"確実なマイグレーション"

# 独自手法と豊富な経験による高品質なエ

マイグレーションのリーディングプロバイダとして、システムズが第一に考 えているのは、"移行リスクを抑えた確実なマイグレーションの提供"です。 高品質なマイグレーション実現には、理由があります。

1 マイグレーション上流工程にフォーカスしたアプローチ

徹底した事前調査/分析と移行設計を重視し、資産棚卸と移行性検証に よって潜在するリスクを可視化します。

2 特許に基づく独自手法と固有技術の積み上げと洗練化

パターン分析による変換箇所のデータ化、変換ツールの最適化、パターンの網羅性から導くテストの効率化

3 継続的な品質向上へのチャレンジ

プロセスの標準化、分析・変換結果とパターンの蓄積・洗練化・再利用により移行品質と生産性・保守性向上を図ります。



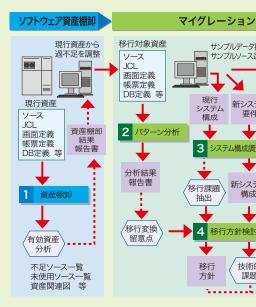
## システムズだけが実現できる 移行対象プログラムの分析方法[パターン分析]

システムズのマイグレーション 手法の最大の特徴は、事前の 調査・分析、移行設計、変換 ツールの最適化という上流工 程にあります。当社は、国内外 で8つの特許(2011年3月現 在)を取得しており、その核と なる独自の「パターン分析」手 法を用いて調査・分析を行っ ています。これにより、変換 ツールの最適化や正確なリス クの把握を可能とし、マイグ レーションの品質確保を実現 しています。(※特許第 3494376号)



### マイグレーションは上流工程が鍵 資産棚卸から移行性検証

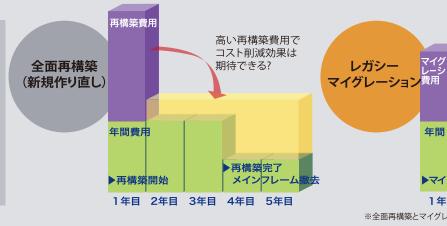
マイグレーションを成功さ せるには、対象資産の棚卸 から移行性検証により既 存システムの問題点を洗 い出し、「計画」「ツール」 「作業手順」「生産性」を確 保することが重要です。当 社は、単なるツール変換で はなく、既存システム資産 のアセスメント・棚卸しか ら移行設計までの上流工 程にフォーカスした「設計 重視による高品質なマイ グレーション」をコンセプ トにしています。



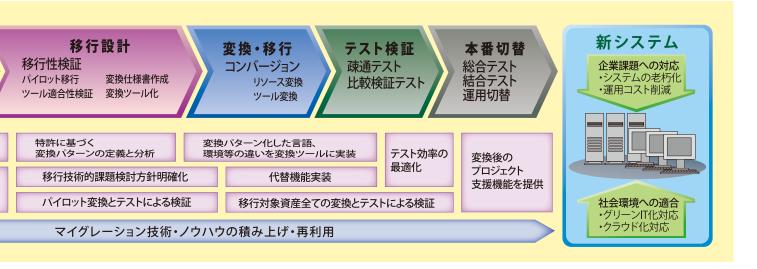
# システム再構築における マイグレーションの優位性

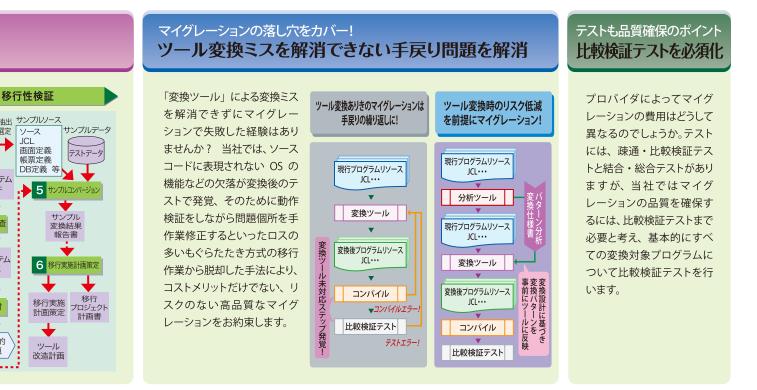
#### マイグレーションのコスト削減効果

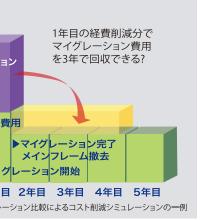
マイグレーションは、システムの全面再構築に比べ、 開発コストを抑え開発期間を短くできます。さらに、移 行後の運用・保守コストの低減により、開発投資の早 期回収を図ることができるのです。

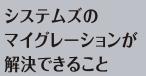


# **ジ、システムズのコンセプト**。 ンジニアリング型マイグレーションを提供







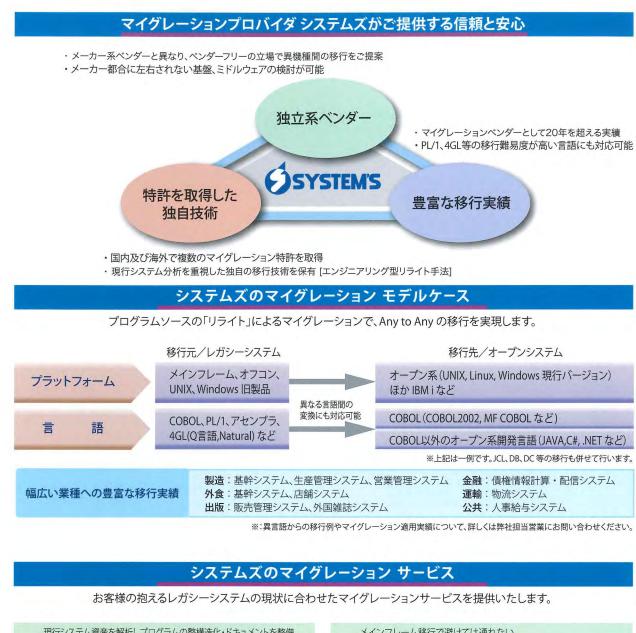


#### ■完全オープン化による柔軟性を実現

マイグレーションの多くは、ベンダーに依存した既存システム資産の 活用や、ベンダー独自の変換ツールの使用などでベンダー・ロック インが移行後も運用・保守性の妨げとなります。当社のエンジニア リング型マイグレーションなら、完全なオープン化を実現、運用・拡 張性を最大限に活用可能です。

#### ■難易度の高い異なる言語間の変換に対応可能

現行システム分析を重視したエンジニアリング型マイグレーションプ ロバイダならではの強みは、異言語の特性の把握、難易度の高い異 言語環境からの高品質移行にも活かされています。



現行システム資産を解析しプログラムの整構造化・ドキュメントを整備	メインフレーム移行で避けては通れない
レガシーシステム資産 可視化	COBOL to COBOL マイグレーション
レガシーシステム刷新・再構築アプローチの最適解をご提案	第4世代言語からの移行の悩みを解決
マイグレーション コンサルティング	4 GL to COBOL マイグレーション
マイグレーションのスタートは有効資産の正確な把握から	ベンダー固有の開発言語からの変換も実現
ソフトウェア資産棚卸	PL/1 to COBOL マイグレーション
レガシーシステム刷新・再構築成功の最大の鍵を握る	ベンダー固有のDBと開発言語からの移行にも対応
マイグレーション移行性検証	Adabas/Natural マイグレーション
ERP導入時の開発コスト抑制のため部分的な既存システム資産を活用	オープンレガシー資産のヴァージョンアップや移行の悩みを解決
ERP導入補完型 部分マイグレーション	Windows レガシーマイグレーション

※マイグレーションサービス内容は改善のため予告なく変更することがあります。ご不明な場合は、弊社担当営業にお問い合わせください。 ※本カタログの内容は、2016年4月現在のものです。

※本カタログに記載されている各会社名、各製品名は、各社の商標または登録商標です。

[資料請求とお問い合わせ]

株式会社 システムス"マイグレーション事業本部

東京都品川区西五反田7-24-5(西五反田 102ビル8F) TEL:03-3493-0032(ダイヤルイン) FAX:03-3493-2033 http://www.systems-inc.co.jp/ マイグレーションWebサイト http://www.migration.jp/ E-mail:migration@systems-inc.co.jp